

委員会 通信 第25回

空港対策特別委員会

空港対策特別委員会委員

委員長	菅澤 昌則	副委員長	土井 秀敏
委員	加瀬 芳廣	委員	石渡 悦子
委員	高坂 恭子	委員	山口 清
委員	木川 広昭		



国道51号十余三トンネル協の「防音堤」でB滑走路への着陸機の騒音を体感



ニューヨーク5番街をイメージした免税店街「ナリタ5番街」

「防音堤」、「ナリタ5番街」を視察

今年度は多古町議会の議員も大きく入れ替わり、空港対策特別委員会の委員も新メンバーで5月から活動をしておりま
す。主な活動内容は、航空機による騒音
対策や芝山鉄道利用者駐車場関係など
です。そして最大の仕事は成田空港と多古
町の共存・共生・共栄をはかることです。

9月定例会会期中の9月13日には、成

田空港の現状を知るため、空港内の視察
を行いました。成田国際空港(株)からは、
震災時に旅客数の急激な落ち込みがあっ
たが、7月以降回復傾向にあるとの説明
がありました。その後、第2旅客ターミ
ナル本館の免税店街「ナリタ5番街」、到
着通路において海外からのお客様を和の
演出(蒔絵、磁器、竹など)で迎える「和
的整備箇所」の視察をしました。

厳しいセキュリティ チェックを体感

空港内エリアでは、厳重な検査を受け、
航空機の安全運行のためセキュリティ
の厳しさに触れ、改めて世界への玄関口
であることを認識いたしました。また、
B滑走路、への字誘導路の改良が行われ
る「西側誘導路工事現場」、「十余三防音
堤」を視察し、工事の進捗状況の説明を
受けるとともに、着陸機の騒音状況を体
感してまいりました。

多古町は空港の東側に位置するため成
田市、芝山町のように開発も進んでいま
せん。また多古町には騒音地区もありま
すので、今後も多古町の皆さんのために
調査研究をしてまいります。

多古町議会には、常任、特別、議会運営の各委員会合わせて6つの委員会があります。このコーナーは各委員会の委員長が活動の様子をお伝えしています。

表紙のことば

秋空のもと行われた中央保
育所運動会。3歳児親子競技
でお父さんに抱えてもらいア
ンパンマンのようにはじける
笑顔が空を飛びます。

編集 後記

先に開催されま
した9月定例議
会では、3月11日の
大震災より半年が

経過しましたが、震災関連につ
いての事柄も議場で質問や審議
として多くが取り上げられまし
た。いまだ震災のつめ跡が残る
なか、大震災がもたらした大き
な被害とそれらに学ぶ教訓を改
めて思い、また、会期直前には
台風12号が甚大な被害をもたら
し自然災害に対する行政の在り
方を深く考えさせられる議会と
なりました。◆さて、この号で
2度目の編集となりますが、正
しい表記の仕方など4人の新人
編集委員は悪戦苦闘しておりま
す。日常生活では慣例であるこ
とが、違っているなど大変勉強
になり、初めて英語を学習した
ときの様な(全く話せませんが)
スリルもございます。
議会広報特別委員会
副委員長 勝又一徳

12月定例会は、12月7日(水)から
開会予定です。ぜひ、傍聴にお
出かけください。